(事件) 番号)	器	4 年	(お	))第	60	号	'発 送\ 年月日	平成	4. 年	4.22 <sub>月</sub>	田田
			_		送 達			書	(住所	、居所等	
送達	書	類の名	3 称	起記	告人 廣 斥状謄本 答期限	並弁	<b>嬳人</b> 追	選任用	書会別		
書	差出,	1	在地称	郵便 9	20 金				番2号		To the second
類	受送:	達者本	人氏名		金沢四	<b>丏警</b>	察署	長			
受	領者	の押印	7又は	署名	44	松	真	学	-		
7	1	受送達者本人に渡した。									
ļ		受送達者本人に出会わなかったので、事理を弁識すると認められる次の者に渡した。									
送	$\binom{2}{}$	事務員・雇人 同居者 氏名(竹松草登美 )									
達	次の者が正当の事由なく受取りを拒んだので、その場に差し置いた。									· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
方	3	受送達者本人 事務員・雇 人 同 居 者 氏 名 ( )									
法		郵便局に出局した事理を弁識すると認められる次の者に渡した。									
	4	事務	員・雇	氏 名(							)
淀	<b>走達</b> 年	月日	時	平成	4	年	4 5	ر ا	3 <sup>□</sup>	<u>/</u> 5 #	<del></del>
ž	送 達	の場	所		熕	汉有	庙	%À	< 1	1-1	- 1 to 1 t
		とおり	送達し	まし	た。		平月	戊 〈	<del>/</del> 年	4月人	} <sub>目</sub>
<b>为</b> 表	判派。		<b>\</b>					/	金石	郵便	局公
4	4.2	5 (	形		担当者			梦照	(R)	美	9/
午往		<b>没有</b>	) 者が押印 ること。	又は署名	名をすること	ができな	いときに	は、「受	:領者の押	印又は署名」	横にている

(1) 「1」の欄については、数字を「○」で囲む。 (2) 「2」、「3」及び「4」の欄については、該当する数字及び該当する者を「○」で囲 。 み、その氏名を記入する。ただし、該当する者が受送達者本人であるときは、その氏名は これませい。

記入しない。

3 「送達の場所」欄は、市町村名から住居番号等まで詳細明確に記入すること。ただし、野便局の窓口において交付したときは、「窓口」とのみ記入すること。

「送逸方法」欄は次により記入すること。